



令和6年度 地域発 元気づくり支援金【佐久地域】事業が内定しました

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、佐久地域選定会議での意見を踏まえ、次のとおり内定しました。

1 事業区分別の選定状況

(単位:件、千円)

事業区分	選定状況			
	件数	支援額	事業例	
1 地域協働の推進	4	9,450	No1「「おめでとう」が行き交うウェディングでも選ばれる町へ」	
2 保健、医療、福祉の充実	3	3,502	No5「「上手な医療のかかり方」広報事業」	
3 教育、文化の振興	3	6,388	No8「油井亀美也宇宙飛行士協同事業「宇宙ゆめ・きぼうプロジェクト」」	
4 安全・安心な地域づくり	1	5,000	No11「佐久市地域防災マップ作成支援事業」	
5 環境保全・景観形成	6	10,077	No12「生物多様性保全活動検証事業」	
6 産業振興、雇用拡大	12	30,051		
	(1) 特色ある観光地づくり	(6)	(11,057)	No18「「星空」「鉄道」「街道」佐久地域魅力発信事業」
	(2) 農業の振興と農山村づくり	(1)	(2,648)	No24「令和6年度「小諸ワイン」ブランド化事業」
	(3) 森林づくりと林業の振興	(0)	(0)	
	(4) 商業の振興	(0)	(0)	
(5) その他	(5)	(16,346)	No25「小海町ゼロカーボン・ワーケーション基盤整備事業」	
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進	0	0		
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	3	4,652	No30「まるごとつながるフェスタ佐久平」	
合計	32	69,120		

※事業例の欄の番号は、別紙選定事業一覧表の番号を記載してあります。

2 申請者区分別の選定状況

(単位:件、千円)

申請者区分	件数	支援額	備考
市町村	7	22,301	
広域連合等	2	2,555	
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	23	44,264	
合計	32	69,120	

【参考】

○ 当地域の要望状況：38団体から46件104,138千円の要望がありました。

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0
~大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために~

[長野県総合5か年計画推進中]

(問合せ先)
長野県佐久地域振興局企画振興課 鷹野、中條
電話 0267-63-3132(直通)
FAX 0267-63-3105
E-mail sakuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

令和6年度 地域発 元気づくり支援金 【佐久地域】 選定事業一覧表

(令和6年4月24日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
1	地域協働の推進	ソフト	「おめでとう」が行き交うウェディングでも選ばれる町へ	小諸ウェディング協会(小諸市)	公開型のウェディングフェスの開催により、若者が花嫁を見る機会を作り、未来の選択肢へと繋げる。また、地産地消のウェディングを広げることで、地域の魅力の再発見の機会とし、地元に住み続けたいと思う人を増やし、地域の活性化を目指す。 ①フェス開催関連費用(1,743千円) 相談窓口関連費用(471千円)	2,214	1,771	1,771	【県全域】女性・若者に選ばれる県づくり
2	地域協働の推進	ソフト	御影用水の観光、教育、啓発推進事業	御影用水・陣屋応援隊(小諸市)	用水浚いの体験イベントや用水の歴史等についてのオンライン講習会の開催、用水の歴史と役割の広報、啓発パンフレット等の配布、史料館の施設整備などを通じ、御影用水・千ヶ滝湯川用水の維持、観光振興、教育への活用、災害防止を図る。 ①史料館整備費(94千円) 啓発用物品等経費(683千円)	777	621	621	地域に息づく文化の承継
3	地域協働の推進	ソフト	かるいざわ ざわ 2024～創造と想像がまちとひとを彩り対話が生まれる～	「かるいざわ ざわ ざわ」実行委員会(軽井沢町)	実行委員だけでなく、参加者や鑑賞者となる住民も創るプロセスに主体的にかかわり、町内各所を会場とした芸術祭を開催することで、まちづくりへの主体的な住民参画を促進し、軽井沢町への愛着形成や具体的な行動につなげる。 ①イベント開催(1,443千円) 情報発信・記録費(1,100千円) 広報宣伝費等(4,637千円)	7,180	4,999	4,999	移住・定住、つながり人口の増加に向けた取組の推進
4	地域協働の推進	ソフト	駅を拠点とした広域サイクリングとデジタルマップとの融合による歴史に触れる新たな観光推進事業	東信州中山道連絡協議会(立科町)	東信州中山道の魅力と、駅を拠点とした広域サイクリングコースを設定し、サイクリングとデジタルマップストーリーを合わせて当該地域の認知度アップと誘客に繋げる。 ①ストーリーの情報追加等(2,129千円) モニターツアー企画・運営(445千円)	2,574	2,059	2,059	新たな価値観・行動を捉えた広域観光の推進
5	保健、医療、福祉の充実	ソフト	「上手な医療のかかり方」広報事業	佐久広域連合	ハンドブックや動画を作成して、地域住民一人ひとりに地域医療の現状や適切な受診行動を周知し、令和6年4月の医師の働き方改革スタート後も、持続可能な地域医療体制の確保を図る。 ①ポスター製作、番組製作(1,029千円)	1,029	823	823	医療・介護・生活支援の更なる充実と教育の強化
6	保健、医療、福祉の充実	ソフト	介護予防住民指導者育成事業	介護予防住民指導者育成支援協議会(佐久市)	住民主体による「通いの場」を提供・運営する住民指導士を養成し、「地域包括ケアシステム」の構築を目指すとともに、介護予防事業を担う住民運動を長野県から発信する。 ①講習会・フォーラム経費(932千円)	932	746	746	医療・介護・生活支援の更なる充実と教育の強化
7	保健、医療、福祉の充実	ソフト	正しく歩いて健やかに 高齢者の健康寿命延伸事業	ちょこっとストレッチ教室(御代田町)	正しい歩き方を身に着けることを目標とした、気軽に参加できるストレッチ教室を開催する。これによってウォーキングなどの健康習慣を始めやすくし、医療や介護を必要とする場面を減らすことで、本質的な生活改善を図る。 ①募集告知費(120千円) 通信費(9千円) 事業費(193千円) 消耗品費(163千円) 衛生費(20千円) 運営費用(3,092千円)	3,597	1,933	1,933	医療・介護・生活支援の更なる充実と教育の強化

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
8	教育、文化の振興	ソフト	油井亀美也宇宙飛行士協同事業「宇宙ゆめ・きぼうプロジェクト」	川上村	川上村の名誉村民である油井宇宙飛行士の2025年頃の活躍を全国へ発信するとともに、ミッションへの挑戦を村や佐久地域から盛り上げる。 ① スケジュール決定記念広告物(1,399千円) 出発前イベント(618千円) 激励壮行会(845千円)	2,862	2,289	2,289	医療・介護・生活支援の更なる充実と教育の強化
9	教育、文化の振興	ソフト	「つくろう!“舞台芸術の日”」子ども実行委員会事業	佐久地域“舞台芸術の日”運営委員会(佐久市)	「子ども実行委員会」を組織してカンパニーデラシネラによる公演(はだかの王様)やワークショップを実施し、子どもとともに本物の芸術鑑賞の機会を創出する。 ①旅費(174千円) 広告費(99千円) 保険料(2千円) 公演等(1,854千円) ホール、会議室(137千円)	2,266	1,699	1,699	
10	教育、文化の振興	ソフト	御代田町「食の風土記」制作事業	農村女性ネットワーク御代田(御代田町)	郷土学習の教材として「御代田の食の風土記」を作成し、発刊イベント等により地域への普及・広報活動を実施することで、地域住民に広く伝統食の普及を図る。 ①「御代田の食の風土記」制作費(2,882千円) ダイジェスト版製作費(60千円) 発刊イベント(58千円)	3,000	2,400	2,400	地域に息付く文化の承継
11	安全・安心な地域づくり	ソフト	佐久市地域防災マップ作成支援事業	佐久市	行政と地域の協働によって地域の特性や過去の経験に基づき「地域防災マップ」を作成することにより、地域独自の防災体制の構築を推進する。 ①地域防災マップ作成委託料(6,380千円)	6,380	5,000	5,000	広域的な公共交通施策の推進と暮らしを守るインフラの整備
12	環境保全、景観形成	ソフト	生物多様性保全活動検証事業	佐久市	野生鳥獣等による森林生態への影響や生物多様性の減少に歯止めをかけるため、昨年度に引き続き、森林生態系の維持・回復に向けた実証実験等を行うとともに、啓発活動を強化することにより、市民一体となった生物多様性保全活動を推進する。 ①専門家会議(138千円) コーディネート(135千円) 啓発活動(253千円) 植生回復対策業務(999千円) 調査委託費(4,700千円)	6,225	4,980	4,980	【県全域】2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
13	環境保全、景観形成	ソフト	フードシェアによる中食&飲食店におけるフードロス削減事業	佐久市	デジタル技術を活用したフードシェアリングサービスアプリ「TABETE」の導入・活用を促進し、市内中食・飲食店の食品廃棄量の削減、売上げや利益拡大を目指す。 ①加盟店募集委託費(1,500千円) 広告宣伝費(480千円)	1,980	1,584	1,584	【県全域】2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
14	環境保全、景観形成	ソフト	高峰高原における哺乳類調査及び啓発活動事業	NPO法人浅間山麓国際自然学校(小諸市)	トレイルカメラを用いた高峰高原などに生息する生き物の調査、生き物パネルの展示、アニマルトラッキングイベントの開催などにより、最新の情報をビジターに提供するとともに、地域住民に高峰高原の魅力を広く発信する。 ①トレイルカメラ設置費(286千円) 目撃情報マップ作成費(21千円) 生き物パネル展示作成費(121千円) アニマルトラッキング経費(82千円)	510	382	382	
15	環境保全、景観形成	ソフト	有機堆肥で環境に優しい農産物作り	山の中ガーデン小径(佐久市)	有機堆肥を使った環境に優しい農作物作りコンテスト、親子で作るおやつ作りや上映会、味噌作りワークショップなどを開催することにより、農薬を使わない環境再生型農業の実践に繋げ、カーボンニュートラルを推進する。 ①有機堆肥作り講習会(174千円) コンテスト開催費(180千円) 上映会・ワークショップ開催費(261千円)	615	492	492	【県全域】2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
16	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	南牧村に自生する希少植物の保全事業～豊かな自然を次世代に引き継ぐために～	のべやま山野草プロジェクト(南牧村)	絶滅危惧種「タルミスゲ」等を移植するとともに、絶滅危惧種ハンドブックの作成や出前授業の実施により多種多様な植物環境の保全を促進し、身近なSDGsの実践を通して地域における環境意識の向上を図る。 ①希少種の移植保全 材料費(98千円) 看板作成(14千円) ハンドブック作成 印刷代(98千円) ②希少種の移植と保全 タルミスゲ移植工(1,738千円)	1,948	1,471	1,471	【県全域】2050ゼロカーボンに向けた取組の推進

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
17	環境保全、景観形成	ソフト	子どもも大人も一緒に考える「食品ロス」	ナカマノコエ(軽井沢町)	「家庭の生ごみ資源化＝生ごみの堆肥化」をテーマにした啓発活動を通して食品ロス削減に関する情報を発信し、知識や関心を持つ人の増加を目指す。 ①電波料・番組制作費(1,430千円) チラシ作成費(8千円) 書籍代等(42千円)	1,480	1,168	1,168	【県全域】2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
18	特色ある観光地づくり	ソフト	「星空」「鉄道」「街道」佐久地域魅力発信事業	佐久広域連合	佐久地域の資源を住民が学び、誇りを持ち、自らがその魅力を発信することによる認知度の向上と誘客を目指し、佐久地域星空探訪ツアー等イベントを実施する。 ①星空探訪ツアー(852千円) フォトコンテスト(443千円) 観光プロモーション(991千円)	2,286	1,732	1,732	新たな価値観・行動を捉えた広域観光の推進
19	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	飯綱山公園プロジェクト“Inspire the Park”	飯綱山公園活性化事業実行委員会(小諸市)	市、地域住民、商工会議所、観光局などが協働し、年間を通じた公園づくりワークショップや勉強会、また、公園内の装飾とイベントを開催することにより、特色のある観光地づくりを進める。装飾作業やイベント開催時に、市内外学生などが参加することで、市内外への波及効果や地域への愛着の醸成も目指す。 ①ワークショップ・勉強会費用(151千円) 装飾・イベント費用(2,805千円) ②ワークショップ・勉強会費用(485千円) イベント費用(156千円)	3,597	2,845	2,845	新たな価値観・行動を捉えた広域観光の推進
20	特色ある観光地づくり	ソフト	商家の自慢を観光資源に！「商都小諸ミュージアム」と「町めぐり企画」	本町区(小諸市)	商家の歴史を伝える「商都小諸ミュージアム」の設置、パンフレットの作成、「ほんまち商家のご自慢ツアー」の実施を通じ、地域の方々から豪商のまちの誇りを取り戻し、それを観光資源として形にして発信することにより、町並み保存、歴史観光の気運を高める。 ①ミュージアム設置費(715千円) パンフレット作成費(135千円) ツアー実施費用(90千円)	940	752	752	地域に息づく文化の承継
21	特色ある観光地づくり	ソフト	ウォーキングイベント「佐久ぴんころウォーク」の開催に係るPR事業	佐久ぴんころウォーク実行委員会(佐久市)	ウォーキングイベント「佐久ぴんころウォーク」をPRすることにより、佐久地域の健康長寿ブランドの全国的な発信と交流人口の創出による地域全体の活性化を図る。 ①参加申込書製作費、ポスティング経費(627千円) 公式HP構築費、SNS記事作成費等(847千円)	1,474	1,179	1,179	医療・介護・生活支援の更なる充実と教育の強化
22	特色ある観光地づくり	ソフト	小海線沿線スタンプラリー	小海線沿線地域活性化協議会(佐久市)	小海線の駅や周辺スポットをめぐるスタンプラリーを実施して小海線や沿線地域の風土に触れる機会を創出し、沿線地域へのさらなる誘客につなげる。 ①チラシ制作料・印刷料(167千円) ステッカー記念品制作費(57千円) ポスター制作料、印刷料(75千円) ホームページ作成費(200千円) 広告費(450千円) スポットツアー費(50千円) 記念品郵送料・封筒代(54千円)	1,153	922	922	広域的な公共交通施策の推進と暮らしを守るインフラの整備
23	特色ある観光地づくり	ソフト	「渋沢栄一と第二のふるさと佐久」市民参加による地域観光振興の推進	佐久商工会議所(佐久市)	渋沢栄一と佐久との関りについて、スタンプラリー、物産展・パネル展、講演会、ミュージカル、ツアー等を実施することにより、市民理解を深め、観光振興につなげる。 ①スタンプラリー経費(1,641千円) 物産展・パネル展・機織り体験経費(150千円) パンフレット製作費(792千円) 講演会経費(434千円) ツアー開催費(380千円) ミュージカル経費(1,162千円)	4,559	3,627	3,627	新たな価値観・行動を捉えた広域観光の推進
24	農業の振興と農山村づくり	ソフト	令和6年度「小諸ワイン」ブランド化事業	小諸市	ワイングラスセッションや、小諸市及び近隣市町村のワイナリーが出店する年2回のワインイベント開催により、ワイン産業による雇用創出、人材流入、観光客の目的地として選ばれるまち小諸を創り、農業分野・観光分野など多方面で地域経済を豊かにする。 ①イベント準備費用(春)(1,084千円) イベント準備費用(秋)(444千円) 小諸ワインプロモーション企画実施費用(1,782千円)	3,310	2,648	2,648	農林水産業、商工業の振興

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
25	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	小海町ゼロカーボン・ワーケーション基盤整備事業	小海町	ゼロカーボン・ワーケーション事業の実現に向け、実証実験や普及イベントを行うことにより、再生エネルギーに対する地域住民の理解を促進するとともに、ゼロカーボン・ワーケーション推進協議会の自走化に向けた共同事業の立ち上げを目指す。 ①ゼロカーボン推進に向けた協議会(1,499千円) 実証試験(1,103千円) J-クレジットローンイベント(978千円) 普及啓発(920千円)	4,500	3,600	3,600	【県全域】2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
26	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	女神湖畔の新シェアオフィスを拠点とした地域体験プログラム創出事業	立科町	女神湖畔エリアにおいて、自然の中で働き、暮らすように滞在する中長期滞在者の満足度を高めるために、新シェアオフィスを拠点とした地域体験プログラムを創出する。 ①地域体験プログラム創出業務委託費(2,750千円)	2,750	2,200	2,200	移住・定住、つながり人口の増加に向けた取組の推進
27	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	オール佐久による「産・学・医・官・民」の連携～SAKUメッセ2024～	一般社団法人佐久産業支援センター(佐久市)	佐久市の強みである「健康長寿・医療福祉」と「尖った技術」を結び付け、佐久市を「快適健康都市」としてブランディングし、域外へPRするため、ビジネスマッチングの場等を提供するSAKUメッセを開催する。 ①メッセ開催経費(19,929千円)	19,929	5,000	5,000	農林水産業、商工業の振興
28	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	佐久酒造協会13蔵とご当地グルメが共同開発する新たな地域の食文化発信事業	信州佐久安養寺ら～めん会(佐久市)	酒造組合佐久支部、安養寺ら～めん会、ケーキ職人の会が連携し「酒蔵コラボラーメン」、「酒蔵コラボスイーツ」という新しい食文化をつくり、佐久地域の観光への動機づけまで発展させることにより、交流人口を増やし、地域経済への貢献を図る。 ①パンフレット・ポスター等印刷(1,030千円) 広告費(1,276千円) 撮影費(385千円) ピンバッジ・グラス作成(430千円)	3,121	2,497	2,497	農林水産業、商工業の振興
29	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	小海町・佐久穂町同盟協定に基づく「若者に選ばれる事業者育成事業」	小海町商工会(小海町)	地元の人材確保のため、小海町、佐久穂町、両町商工会が連携し、求職者や求人企業向け冊子の作成や就職相談会の実施等により、求人情報の訴求力向上を図る。 ①事業者育成用研修(500千円) チラシ、HP作成(3,312千円)	3,812	3,049	3,049	【県全域】女性・若者に選ばれる県づくり
30	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	まるごとつながるフェスタ佐久平	まるごとつながるフェスタ佐久平実行委員会(佐久市)	JR佐久平駅南エリアにおいて、佐久市や周辺自治体、市民団体、企業等が連携して各イベントを実施することにより、地域活性化や観光PRを実現し、住民や地域との交流をさらに深める。 ①広告物(548千円) スタンプラリー景品、人件費等(4,220千円) 車道使用料(178千円)	4,946	3,956	3,956	広域的な公共交通施策の推進と暮らしを守るインフラの整備
31	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	JR小海線で行く車いすの旅事業	小海線とふるさとを愛する会(小海町)	地域住民の足である小海線を活用したユニバーサル社会の実現に向けた取組みとして、地元の学生にボランティア参加を募り、車いす利用者を対象にした列車の貸切イベントを実施し、小海線の車いす利用者の促進を図る。 ①イベント事業費(569千円)	569	327	327	広域的な公共交通施策の推進と暮らしを守るインフラの整備
32	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	JR小海線ファン検定とクイズ列車事業	小海線とふるさとを愛する会(小海町)	小海線の維持存続のため、民間資格として「JR小海線ファン検定(仮称)」を設け、小海線を利用したクイズイベントを開催することで、知名度と話題性の向上を図る。 ①イベント事業費(461千円)	461	369	369	広域的な公共交通施策の推進と暮らしを守るインフラの整備
佐久地域振興局 計						102,976	69,120	69,120	